



新年を迎えて

副校長 井上 学

新年 明けましておめでとうございます

本年もよろしく願いいたします

この一年が良い年となりますようお祈り申し上げます

「一年の計は元旦にあり」と申します。児童・生徒の皆さん、保護者の皆様は、この一年をどのような年にしようと考えられましたでしょうか。皆さん一人一人が、夢や願い、目標を胸に抱いたことと思います。中には書初めとして表現された方もいるでしょう。その思いや目標を実現できるよう、学校は保護者の皆様と共に努力し、児童・生徒の確かな伸長につなげていきたいと思ひます。

さて、3学期が始まりました。これからの3か月間は、4月からの1年間をまとめるとても大切な時期となります。1月28日(土)には、これまでの学習の成果を発表する「学習発表会」を行います。体育室を会場とする舞台発表が中心になりますが、図画工作・美術の作品や作業学習の製品等の展示も行います。この1年間の児童・生徒の成長の様子をぜひご覧ください。また、2月14日から16日には授業参観を行います。そして2月27日から3月3日に個別面談を設定しています。この一年間で培ってきた学習の成果や成長の様子を保護者の皆様と共有しあい、児童・生徒一人一人の課題も的確に捉え、来年度に向け、更に次への成長につなげていきたいと考えています。御協力、よろしくお願いいたします。

オリンピック・パラリンピック教育 ～世界ともだちプロジェクト～

東京都では、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、すべての学校で『オリンピック・パラリンピック教育』を実践しています。オリンピック・パラリンピック教育では文化についても学習をし、その一つとして「世界ともだちプロジェクト(Global Friendship Project)」があります。これは、世界には多くの国があり、その国の様々な人種や言語、文化、歴史などを学ぶことを通して、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重することの重要性を理解することをねらいとしているものです。

今回、本校ではアフリカ大陸にある『ブルキナファソ』という国について、その国の音楽を知り、楽しむ活動に取り組みました。昨年12月22日に、ブルキナファソよりベノワさんとかつまみゆきさん、ケニアより大西まさやさんの3名が来校され、演奏していただきました。「バラフォン」や「ジャンベ」という打楽器を使った独特のリズムに合わせて、児童・生徒の多くは手拍子をしたり、体を大きく揺らしたり、立ち上がったたりして、楽しんでいました。また、楽器に触れる場面もあり、とてもうれしそうにたたいている児童・生徒もいました。その熱気に予定を30分オーバーするほどで、とても良い体験となりました。今後も、このような取り組みを継続していきたいと考えています。

